

会 議 名	港区職員研修等事業業務 第1回 港区職員研修等事業候補者選考委員会
開催日時	平成29年1月5日（木曜日）午後6時から午後7時30分まで
開催場所	港区役所9階 研修室
委 員	委員長 鍵屋 一 副委員長 渡邊 正信 委員 青木 佑一 委員 浅井 真紀子 委員 太田 貴二
事 務 局	人事課人材育成推進担当
会議次第	1 開会 2 港区職員研修等事業候補者選考委員会の設置について 3 委員長の互選について 4 事業候補者選考スケジュールについて 5 事業候補者選考方針等について 6 その他 7 閉会
配付資料	[席上配付] ・資料1 港区職員研修等事業候補者選考委員会設置要綱 ・資料2 港区職員研修等事業候補者選考委員会委員名簿 ・資料3 港区職員研修等事業候補者選考スケジュール(案) ・資料4 港区職員研修等業務委託仕様書(案) ・資料4-2 委託業務の詳細(案) ・資料4-3 平成29年度実施研修の概要(案) ・資料5 港区職員研修等事業企画提案募集要項(案) ・様式1 港区職員研修等事業業務委託参加申込書(案) ・様式2 港区職員研修等事業業務委託質問票(案) ・様式3 港区職員研修等事業業務委託参加資格審査申請書(案) ・様式4-1 共同事業体構成書 ・様式4-2 共同事業体協定書兼委任状 ・様式4-3 委任状 ・資料6 港区職員研修等事業候補者選考基準(案) ・資料6-2 港区職員研修等事業候補者選考一次審査採点表(案) ・資料6-3 港区職員研修等事業候補者選考二次審査採点表(案)

会議の内容	
	<p>【1 開会】</p> <p>【2 港区職員研修等事業候補者選考委員会の設置について】 (資料1及び資料2説明) ～詳細省略～</p> <p>【3 委員長の互選について】 委員長、副委員長の決定 ～詳細省略～</p> <p>【4 事業候補者選考スケジュールについて】 (資料3説明) ～詳細省略～</p> <p>【5 事業候補者選考方針等について】 (資料4から資料6-3説明) ～詳細省略～</p>
B委員 事務局	資料5の8提出書類の指定がないが、「様式任意」と追加してほしい。 修正します。
B委員 事務局	この委員会は、公開となるのか。 非公開で開催しますが、議事録は公開となります。
E委員 事務局	資料5の8提出書類、7企画提案書に枚数制限を設けているが、これは前回のプロポーザルとの整合性など何か基準とするものがあるのか。 前回のプロポーザルでは、2センチ程度の資料が提出されている。基準は特にないが、提案内容が6項目なので、各項目2頁とし12頁とさせていただいた。
A委員	仮に、パワーポイントで資料作成すると、この枚数では提案しきれない。提案時にざっくりした内容で良しとすると、後々、具体的な調整に入った時に「できません」となってしまいますので、この倍程度のボリュームがあっても良いのではと感じた。 審査するにあたって、④、⑤、⑥をしっかりと見て審査したい。
D委員	枚数制限がないと、事業者が何をポイントとして提案しているのか企画提案が薄まってしまう。事業者のプレゼン能力も審査対象になるので、必ずとするのではなく、最大枚数何枚と制限したほうがいいのでは。

事務局	最大枚数30枚と修正させていただきます。
C委員 事務局	CD-ROMに入れるデータの指定等がありますか。 ないです。PDF形式と追記します。
A委員 事務局	共同事業者で応募した時、区内事業者と区外事業者との割合はあるか。 特にはないです。
事務局	企画提案書で求める研修計画について、他に研修テーマがあればご意見を いただきたい。
A委員	若手と昇任前後の職員は、やる気と熱意がある。この時期以外に実施する 研修をどう考えるのか自由提案させてみてはどうか。その他の時期に実施す る研修は、事業者のノウハウが出る内容となるので事業者を審査しやすい。
D委員	各事業者は得意とする分野を持っているので、自由提案の枠があると事業 者も自社の強みを出しやすくなるのでいいと思う。
C委員	その他の時期に実施する研修はいいと思う。個人的には、リーダーシップ や部下の育成に注力されることを望みたい。
事務局	その他の時期に実施する研修(自由提案)を企画提案書の中に追加します。
A委員	2業務目的「～具体的な提案を受けながら職員の育成をするために」の部 分が少し弱いように感じるので、「港区人材育成方針」の中核の部分を記載 した方がいい。目的が曖昧だと評価をする時、難しくなるので、この目的に 対して、これを提案しました。とした方が、評価もしやすくなる。
D委員	お金と時間をかけて実施する研修ですので、選考委員会と事業者双方のこ とを考えると、明確な記載があった方がよい。
事務局	業務目的に「港区人材育成方針」の目指すべきところを追記します。
A委員	一次審査採点表に「参加資格を満たしているか」という項目があり配点す ることになっているが、参加資格を満たさない事業者は評価しないのだから 削除してもいいのでは。 企画提案力ですが、8項目各10点満点で、3段階(10点、5点、1点)

	<p>評価だと差がつきづらい。4項目程度にまとめて20点満点、16点、12点という方が、点数差もつきやすく適切に審査できるのでは。</p>
D委員	<p>3段階評価ではザックリしていて差がつきづらいので、5段階かもう少し細かいと評価しやすい。</p>
A委員	<p>5段階評価で20点満点、16点、12点、8点、4点 がいいですかね。</p>
事務局	<p>参加資格は削除し、企画提案力の評価項目は4項目、5段階評価、各項目20点満点に修正します。</p>
D委員	<p>審査項目で、「有効性」「身に付く研修」を審査するが、何か指標となるものはあるのか。</p>
事務局	<p>お示しできるものはないが、次回の選考委員会では、各委員に評価結果を公表していただき、評価のすり合わせを行うので、その中で各委員の評価基準について確認できます。</p>
B委員	<p>仮に、1事業者だけの応募となった場合、最低通過点を決定しておく必要があると思う。1事業者であっても適切か審査を行う必要はあるので、60点を最低通過点としてはどうでしょう。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
事務局	<p>1事業者の場合、6割の点数を取ることを必須とします。</p>
C委員	<p>二次審査の評価も5段階とした方がいいのでは。</p>
D委員	<p>評価項目が少し細かいのでは。</p>
C委員	<p>一次審査の4項目と二次審査の項目を合わせた方がいいのでは。 一次と二次の審査項目が違うのは、何か理由があるのか。個人的には、細かい基準があった方がいいと思うが。</p>
事務局	<p>提案書とプレゼンを別の視点で審査いただこうと考えていたので別項目とした。</p>
A委員	<p>プレゼンの良し悪しは、企画提案とリンクせず、プレゼンにはプレゼンが上手な方が参加するのが一般的。プレゼンは、紙で提出された企画提案書の内容が実行できるのかの質疑が重要になるので、同じ項目がいいですね。</p>
E委員	<p>プレゼンに参加する人に縛りを付けたらいかがでしょうか。</p>

